

# 目 次

はしがき

## FIRST STAGE 人権とは何か

### 第1講 人権を護る砦——憲法—— 2

- 1 私たちは憲法に違反しない?! 3
- 2 人類の宿題 4
- 3 国家権力コントロールの論理——近代立憲主義 6
- 4 人権思想の展開 11
- 5 憲法は統治者に宛てられたメッセージ 12

### 第2講 「臣民の権利」と「基本的人権」 —— 明治憲法から日本国憲法へ —— 16

- 1 明治憲法の「臣民の権利」 16
- 2 明治憲法から日本国憲法へ 22
- 3 日本国憲法の「基本的人権」 23

### 第3講 人権は無制限？—— 人権制約の原理 —— 27

- 1 人権保障の不可侵性とその限界 27
- 2 公共の福祉 29
- 3 人権の私人間適用 32

第4講 国家対個人の問題に国際社会は関係ない？  
——国際人権保障—— 35

- 1 概 説 36
- 2 条約システムによる人権保障 39
- 3 国連システムの中の人権保障 42
- 4 地域的な人権保障体制 45
- 5 日本と国際人権 46

## SECOND STAGE 日本国憲法の人権

第5講 近代人権思想の根本原理 —— 個人の尊厳と平等 —— 50

- 1 人間の尊厳 50
- 2 個人の尊厳 52
- 3 平等の概念 54
- 4 14条における差別 57

第6講 ドラえもんのポケット？ —— 幸福追求権 —— 63

- 1 「新しい人権」 —— 背景と法的根拠 63
- 2 幸福追求権の内容 65
- 3 プライバシーの権利 67
- 4 自己決定権 71

第7講 心の自由は渡さない!!! —— 精神的自由権 —— 76

- 1 心の自由がなかったとき 77
- 2 思想・良心の自由 78
- 3 信教の自由 79
- 4 表現の自由 83

第8講 人間らしく生きたい——生存権—— 93

- 1 社会保障のいま 94
- 2 生存権思想と国家の役割 98
- 3 生存権は「権利」？ 100
- 4 高齢社会の生存権 103

第9講 知らないでいると損をする！——労働者の権利—— 106

- 1 労働法の意義と歴史 106
- 2 労働者の権利 108
- 3 職場における人権保障 113

第10講 誤って逮捕されて有罪になったらたまらない  
——刑事手続における人権—— 117

- 1 刑法は何のためにあるのか 118
- 2 逮捕と被疑者・被告人の権利 119
- 3 受刑者の人権 124

THIRD STAGE マイノリティの人権

第11講 女と男——セックスとジェンダーをめぐる人権—— 130

- 1 両性の平等 131
- 2 女性の人権 136
- 3 性自認と性的指向 138

## 第12講 子どもは人権の主体？ 保護の対象？

——子どもの人権—— 143

- 1 子どもは人権の主体？ 144
- 2 児童の権利条約 147
- 3 家庭の中の子どもの権利 149
- 4 学校における子どもの権利 151
- 5 社会の中の子どもの権利 153

## 第13講 障害があっても自分らしく生きたい

——障害者の人権—— 156

- 1 障害者って誰？ 157
- 2 障害者の人権のいま 158
- 3 障害者の自立・自己決定権 160
- 4 平等と「合理的配慮」 161
- 5 障害者をめぐる人権問題 164

## 第14講 路上に生きる ——ホームレスの人権—— 169

- 1 ホームレスの実態 170
- 2 ホームレスにも人権はあるの？ 171
- 3 ホームレスの公園からの強制立ち退き 173
- 4 ホームレスと生活保護受給権 178

## 第15講 人権を保障されるのは日本人だけ？

——外国人の人権—— 182

- 1 国 籍 182
- 2 入国・在留・再入国の権利 184
- 3 滞在／居住している外国人の人権 185
- 4 日本の外国人受け入れ 190

- 5 難 民 193
- 6 共生社会のために 196

## 第16講 戦争で被った犠牲はどのようなの？

——戦後補償と人権—— 200

- 1 自国民への戦争被害の補償 201
- 2 他国民の被害 205
- 3 原爆被害 211

## 第17講 グローバリゼーションの時代

——ビジネスと人権・少数民族等の権利—— 214

- 1 グローバリゼーションと人権・労働基準 214
- 2 少数民族等の権利 218

おわりに——巻末メッセージ——

判例索引

事項索引

【資料】日本国憲法